

# New Hope

～札幌ペンテコステ教会ニュース～

2019年8月

「キリスト教って西洋の宗教だから……」  
そう言う方がいます。でも、それは事実ではありません。

イエス・キリストはユダヤ人(イスラエル人)ですし、周囲にいる人たちもそうでした。写真はありませぬし、昔の宗教画ではヨーロッパ人のように描かれていたりしますが、中東系の顔立ちだったはずです。

イエス・キリストの福音(ふくいん)は、ユダヤ地方からすぐにトルコ、ギリシャ、北アフリカ、イタリアに伝わり、やがてヨーロッパ各地に広がっていきました。その後、スペインやイギリスが世界中に進出するとともに、アフリカ、南北アメリカ、オセアニア、アジア各国に行き渡ることとなりました。

現在、キリストを信じる人たちの数は欧米諸国よりもアジア・アフリカ地域のほうが多くなっています。

## 札幌ペンテコステ教会

主任牧師 矢巻 邦彦

札幌市中央区南 14 条西 18 丁目 4-5

TEL&FAX 011-561-5072

<http://sapporopk.com/>

# 個人の自由でしょ？

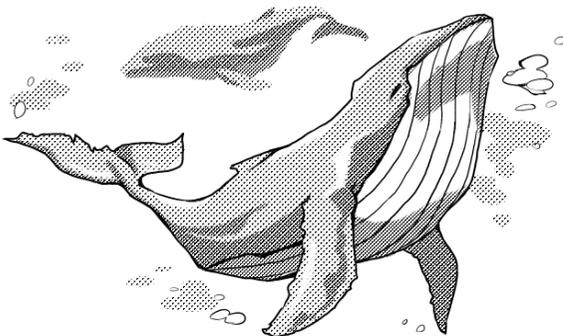
そもそも、国によって、地域によって異なるような「神」とは、何でしょうか。ある土地限定の霊的存在を「神」と呼んでしまうなら、「神の大安売り」です。そんなちっぽけな存在は、果たして「神」と呼ぶべきものでしょうか。

クォーク、電子、光子などの素粒子などによって構成されているこの宇宙の全てを創造した存在、物理化学法則などすべての秩序を定め、生物の多様性を図り、人類がまだ解明しきれていない多くの理を企図し現実化した、全知全能の創造主。「神」と呼ぶべきは、そのような存在、全世界どこでも通用するはずの存在ではないでしょうか。

「何を信じるかは、個人の自由でしょ？」

そうです。神様は、人間に自由を与えています。創造主を真の神として信じることも、

他の何者かを神と祀り上げて信仰するのも、神の不存在を主張するのも、人それぞれ自由を選ぶことができます。ただし、その信じた「何か」が真実となるわけではありません。何を信じるかによって、その人に働く物理化学法則が変化することはありません。何を信じるかによって、母親から生まれたり卵から生まれたり分裂して増えたり、という違いが生じること



はありません。同様に、何を信じるかによって、死後の世界が変わるはずがないのです。ある人は天国に昇り、ある人は仏壇から子孫を見守り、ある人は無に帰し、ある人は他の生物に生まれ変わり、ある人は怨念をはらすべく化けて出る……そんな都合の良いことになるわけがないのです。

あっちの神様、こっちの霊能者、その教え、あの思想。衣装や趣味や履修科目や昼食のメニューを選ぶように、好みに合わせて勝手に選んで済むような類のものでしょうか？衣装でさえ、時と場をわかまえる必要があります。食事だって、体調や栄養を考慮しなくてはなりません。では、神様は？

人間には、自由が与えられています、それに伴う責任もあります。そういうことも、考えてみてはいかがでしょうか。



### 祈ってみましょう

神様と言われるものを、今までなんとなく拝んできました。でももし本物の神様が居るんだったら、ちゃんと知りたいと思います。わかるように助けてください。

## 教会の定期集会のご案内

**GP クラブ** こどものためのプログラムです。（毎週日曜日 あさ 9:00～10:00）

**聖日礼拝** 真の神様に賛美をささげ、聖書のことばを聴きます。

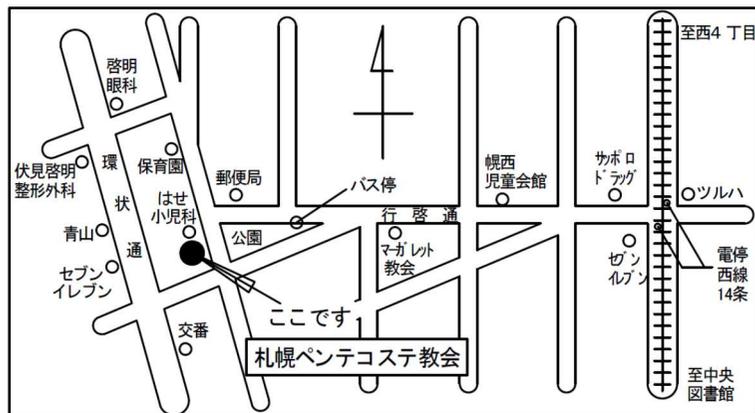
（毎週日曜日 あさ 10:30～12:00）

**祈り会** 神さまを賛美し祈ります。（概ね月 1 回、木曜日 よる 7:00～8:30）

どの集まりも参加自由、入場無料です。それぞれ、自由献金の時間がありますが、「感謝の気持ちをささげる」ためのもので、する・しないも、金額も、各自の自由です。その他、ご希望があれば、神様について、イエス・キリストについて、聖書について、ご説明するお時間を取ります。お申し出下さい。

教会のホームページ <http://sapporopk.com/>

NewHope のバックナンバーを読んだり、教会の様子を見たりできます。



### 【教会へのアクセス】

西 4 丁目電停から市電にて  
西線 14 条下車

JR 札幌駅札幌ターミナルから  
JR 北海道バス啓明線[51]にて  
南 14 条西 17 丁目下車

駐車スペース有